

No.50
2021.7.1



和泉市

上下すいどうだより

漏水による水道料金および下水道使用料の減免制度

不可抗力による漏水等があった場合は、水道料金および下水道使用料を減免いたします（瞬間湯沸かし器、給湯設備、太陽熱温水器等の故障は除く）。

水洗式便器タンク 水洗式便器タンク内の器具の故障による場合（年1回限り）

地下埋設給水管 地下埋設給水管の自然漏水による場合

貯水槽水道における受水槽 貯水槽のボールタップ故障による場合（年1回限り）

その他 火災による被害を受けた場合

算出方法 最も多く漏水した1調定分（2か月分）を対象に算出します。

次の場合対象外となります。ご注意ください。

●和泉市または他市町村で指定給水装置工事事業者の登録を行っていない業者で漏水修理を行った場合は対象外となります。

和泉市 指定給水装置工事事業者 検索

●給湯設備や太陽熱温水器設備等の機器、配管故障等による漏水は対象外となります。

申請方法 上下水道使用料金減免申請書と漏水修理証明書並びに指定証の写し（市指定給水装置工事事業者に指定されている場合を除く）をお客さまサービス課に提出してください。

詳しくは、窓口または上下水道部ホームページをご確認ください。

お問い合わせ お客さまサービス課 ☎99-8149

漏水など 水回りの工事は 市指定給水装置工事事業者へ

和泉市では漏水や水道の新設・改造、修繕などの給水装置工事を行う場合、専門的な知識と技能を有する工事事業者を指定しています。

工事を行う際は、市指定給水装置工事事業者にご依頼ください。



- 水が止まらない等突然のトラブルの際は、メーターボックス内の止水栓を閉めてください。
- 工事を依頼する際は、なるべく複数の業者に見積もりを依頼し、工事費用（見積料、出張料など）を比較検討し、工事内容を十分に確認し納得した上で契約しましょう。

※市指定給水装置工事事業者は、ホームページでもご確認いただけます。

和泉市 指定給水装置工事事業者 検索

お問い合わせ 水道工務課 ☎99-8151

下水道に関する各種制度のお知らせ

1 特設排水管布設制度（私道）

私道に下水道管を布設する場合、基本的に個人での施工が必要ですが、関係者の承諾といいくつかの条件が満たされる場合に、和泉市が代わりに施工する制度です。（里道・水路の場合もご相談ください。）

下水道整備課 ☎99-8152

2 水洗便所改造資金融資あっせん制度

くみ取り便所など（浄化槽による便所を含む）を水洗便所に改造するための資金の融資をあっせんする制度です。

お問い合わせ サービス課 ☎99-8150

3 凈化槽改造費助成制度

下水道に接続することにより不要となった浄化槽を改造し、雨水を貯める槽などに再利用する場合、費用を助成する制度です。

お問い合わせ サービス課 ☎99-8150

4 排水設備工事補助金交付制度

特設排水管布設制度に合致しない道路において、排水設備の共有部分工事に対して補助金を交付する制度です。

詳しくは電話または
上下水道部ホームページをごらんください。

5 宅内ポンプ施設設置負担金交付制度

道路より宅地が低い場合など自然流下で污水本管へ接続できないときに、宅内にポンプ施設を設置して污水を放流する方法をとる場合、その施設の設置・修繕にかかる費用を交付する制度です。



この広報誌は73,400部作成し、1部あたりの単価は9.95円です。

みんなで高める
和泉市の
「防災力」

和泉市 内水ハザードマップが できました



和泉市 内水ハザードマップ 検索



令和3年度 水道・公共下水道事業会計当初予算概要

水道事業会計

災害に強いライフラインの確保

市内へ安定した配水を行うため、管路の計画的な整備を行うとともに、老朽化した管路の更新と耐震化に取り組み、災害に強いライフラインの確保に努めます。

予算の内訳

水をお届けするための収支

施設を整備するための収支

収入 35億6,252万円
支出 33億8,939万円

収入 4,890万円
支出 11億376万円

業務予定量

給水戸数	79,200戸
年間給水量	18,570,000m³
1日平均給水量	50,877m³
おもな建設改良事業	8億344万円
送・配水管更新工事	口径 75mm～400mm 2,980m
送・配水管新設工事	口径 150mm～300mm 590m

公共下水道事業会計

安心して下水道を利用いただくために

快適な生活環境を確保するため、国庫補助金や企業債を活用して下水道を着実に整備するとともに、水洗化を促進します。また、安心して下水道を使っていただけるよう適切な維持管理に努めます。

予算の内訳

汚れた水を処理するための収支

下水道を整備するための収支

収入 42億4,935万円
支出 38億5,110万円

収入 15億5,984万円
支出 27億9,834万円

業務予定量

水洗化人口	149,500人
年間有収水量	16,090,000m³
おもな建設改良事業	8億1,931万円
下水道管布設工事	口径200mm～1,100mm 3,399m

浸水被害から身を守るのは 皆さんの防災力です



「内水ハザードマップ」とは

「内水ハザードマップ」とは、想定最大降雨量(1時間あたり147mm)の猛烈な雨が降った場合、下水道などの排水能力を超える水が道路などにあふれることにより起こる浸水害のことです。

※想定最大降雨量(1時間あたり147mm)とは国土交通省より示された近畿地域における想定し得る最大規模の降雨量のこと。

Q1 どうやって見るの? なにが書かれているの?

- 和泉市の内水ハザードマップは、和泉市を北部と南部に分けて作成しています。
- 短時間に猛烈な雨が降った場合に、浸水する箇所を色分けしています。
- 地図上には、特に浸水するおそれがある危険箇所のほか、避難所や行政施設などが記されています。
- お住まいの地域や職場、通勤・通学路などが浸水するおそれがあるか確認しておきましょう。

Q2 内水氾濫とは?

内水氾濫とは、「記録的短時間大雨情報」が発表されるような短時間に降る猛烈な雨によって、下水道や水路などの排水が追いつかず、マンホールや雨水ますからあふれた雨水が道路などにあふれることにより起こる浸水害のことです。河川の水位には全く問題がない場合でも発生するおそれがあります。一方、1時間あたりの雨量が少くとも、数時間降り続いたり総降雨量が多くなるような長雨の場合、下水道などの排水能力を上回ることはなく内水氾濫は起きなくても、河川が増水して堤防が決壊し、水があふれてしまうことがあります。(これを外水氾濫といいます)

内水氾濫は、外水氾濫と比べて短時間で状況が大きく変化するので、素早い判断が求められます。このような短時間に降る猛烈な雨では、警報や注意報、避難指示などが間に合わない場合がありますので、早めに身を守る行動をとりましょう。

内水氾濫が発生した場合、歩行が困難になることが予想され、避難所までの移動が危険な場合があります。そのような場合は自宅や近くの建物の高い所へ移動する垂直避難を心がけましょう。

お問い合わせ 下水道整備課 ☎99-8152

災害に備える

上下水道部の備え

過去の災害を教訓に上下水道部では、災害時に迅速な災害復旧対策を実施し、皆さまの生活への影響を最小限に抑えるため、災害用資機材の備蓄や施設の整備に努めています。

また、市内には地震などの災害時に水道水を確保できる配水池が6か所あります。また、災害時避難所のうち6か所の小中学校に耐震性緊急貯水槽を設置し、水道水を貯水することができます。合計で最大24,850m³の水道水が貯水でき、これは和泉市民が災害時に必要とする1週間分以上の水(※)になります。

※最初の3日間は1日3L/人(命を守るために飲料水)、以降の4日間は1日20L/人(簡単な炊事も含めた水)。市人口186,000人と想定しています。

●緊急遮断弁設置箇所(非常時最大貯水量)

中央受配水場	7,300m ³
はつが野配水場	9,500m ³
鶴山台配水場	2,000m ³
光明台高区配水場	1,450m ³
テクノステージ配水池	3,000m ³
仮並配水場	1,000m ³
合 計	24,250m ³

●耐震性緊急貯水槽

郷荘中学校	100m ³
青葉はつが野小学校	100m ³
富秋中学校	100m ³
和泉中学校	100m ³
信太中学校	100m ³
黒鳥小学校	100m ³
合 計	600m ³

日頃から飲料水を備蓄しましょう

飲料水

災害時に命を守るために飲料水を備蓄しましょ。

飲料水の備蓄量目安

1人1日3L×□人×3日分=□L

ペットボトル水などの備蓄が便利です

水道水でも備蓄はできますが、入れ替える手間などが省けるペットボトル水の備蓄が便利です。賞味期限の近いものから使い、補充しておきましょう。

暮らしや命を浸水被害から守るには、皆さんや地域の「防災力」が欠かせません。記録的短時間大雨情報が発表されるような猛烈な雨が降った場合、状況が刻一刻と変化するため、自分自身や家族の命を守る判断を求められることがあるかもしれません。日頃から、起るかもしれない災害に対する意識を持つことで、被害を少なくすることができます。今号では「内水ハザードマップ」の内容について紹介します。ご家族や地域の方と防災について話してみませんか。

いざという時のために日頃から情報を確認しておきましょう

和泉市の各種ハザードマップをご活用ください

和泉市では、今回紹介した内水ハザードマップの他に3種類のハザードマップや防災ガイドマップを作成しています。

お住いの場所や地域に起るかもしれない災害から身を守るために確認しておきましょう。

和泉市 防災ガイドマップ・ハザードマップ | 検索

●防災ガイドマップ

市内の避難所や防災マップ、地震・風水害・土砂災害が起きたときの対策方法などを掲載したもの。



公民協働推進室危機管理担当 ☎99-8104

●洪水ハザードマップ

大雨による河川氾濫(外水氾濫)の状況を予測し、洪水による被害を想定し、土砂災害のおそれがある区域とあわせてマップとしてまとめたものです。



都市整備室道路河川担当 ☎99-8138

●地震ハザードマップ

和泉市域に影響を及ぼすおそれのある地震が発生した場合に、想定される震度及び建物の倒壊率を図示したもの。



建築・開発指導室建築指導担当 ☎99-8141

●ため池ハザードマップ

ため池の耐用能力を超える大雨や大規模な地震により、ため池が決壊した場合の浸水区域や水深を想定し、マップとしてまとめたものです。ため池ごとに随時作成しています。



産業振興室農林担当 ☎99-8125

日頃から私たちにできること

みんなで助け合って災害から身を守りましょう!



災害は防ぐことができませんが、災害による被害は、私たちの防災力を高めることで減らすことができます。自分の身は自分で守る「自助」や、地域の人同士が助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大切な力となります。普段から、「自分でできること」「家族でできること」「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、災害に備えておくことが大切です。



マンションや集合住宅の水道について

停電すると水が出なくなることもあるね

貯水槽水道の管理者の方へ

上下水道部から供給された水を貯水槽に受けた後、利用者に給水する設備を「貯水槽水道」といいます。

多くの高層住宅で利用されている「貯水槽水道」の点検や検査等の管理は設置者(管理者)の責任で行なうことが法令により定められています。

適切な管理をよろしくお願いします。

マンションや集合住宅にお住いの方へ

多くの高層住宅で利用されている「貯水槽水道」は、電動ポンプで水を送っているため、上下水道部からの配水が正常に行われている場合でも停電時には断水することがあります。

貯水槽水道の管理は、設置者(管理者)が行ななければなりません。

日頃から管理組合や管理会社と、災害時の対応について相談しておきましょう。

停電すると水が出なくなることがあるね



お問い合わせ 水道工務課 ☎99-8151

和泉市 貯水槽水道 | 検索